

令和6年度福島県立白河第二高等学校 学校経営・運営ビジョン

白二高校章



教育目標

- I 勤労と学業の両立を通して、社会人として自立し、良識ある判断と行動がとれる力を育てる。
- II 基本的な生活習慣を身に付け、生涯にわたって心身共に健康な生活を過ごせる力を育てる。
- III 他者との交流を通して、思いやりのある豊かな心を育てる。

蛍雪

～生徒一人一人を大切に、地域社会から信頼される学校へ～

福島県立白河第二高等学校長 増子 文隆

本校は、県南地区の唯一の夜間定時制高校として、多様な生徒の学びを保証し、生徒一人一人に寄り添い、そして支援することを役割とした学校です。本校には、学びに対してじっくりと取り組める時間、少人数だからこそできる生徒個々に寄り添った親身な指導、勤労と学業の両立をとおして社会人としての資質を身に付ける機会など、全日制の高校にはない、「二高ならでは」の教育プログラムが存在します。

私たち教職員は、生徒たち一人一人と向き合いながら、異なる立場や考え方の人々と協働できる豊かな心や、社会人として必要な基礎学力、そして、主体的に地域や社会の一員として関わろうとする態度を育成します。

生徒にはこの学校で、一人一人に光り輝いてほしいと考えています。自分に自信がないとか、自分の将来に漠然と不安であっても、下を向く必要はありません。本校で、自分自身が思いっきり輝けるものを見つけてほしいと思います。

重点目標

1 教科指導の徹底

- ① ICTを積極的に活用することにより、個別最適な学びの実現を図ります。
- ② 生徒へのアンケートを実施し、授業改善を実行します。
- ③ 自ら学ぼうとする力を養成し、気づきや疑問を探究する生徒の学習を支援します。
- ④ 生徒の能力に応じた教材を使用し、学力の向上を図りながら、高い目標を持った生徒の進路目標を実現させます。

2 進路指導の充実

- ① 進路開拓のために、積極的に企業、大学・短大・専門学校等の情報を提供します。
- ② 進路講演会を充実させ、低学年の段階から進路意識の高揚を図ります。
- ③ 生徒一人一人にあった進路実現のため、キャリア教育を充実させます。
- ④ 社会に貢献する人材を育成するために、在学中から就労活動を支援します。

3 生徒指導の徹底

- ① 自分の考えを積極的に表現しながら他者の立場を尊重する態度を育成します。
- ② 基本的な生活習慣や言葉づかいを身に付けさせ、ルールや校則を守る態度を育成します。
- ③ 不登校・問題を抱えた生徒に対しては、全教職員が共通認識をもって支援します。
- ④ 欠席を減らし、何事にも粘り強く継続して取り組む精神力や忍耐力を育成します。

4 生徒会・特別活動等の活性化

- ① 生徒会の行事を検討し、内容の充実を図ります。
- ② 学校全体の活動やクラス活動を通して、仲間の大切さや集団行動の楽しさを体験させます。
- ③ 心身の健全な発達を図るとともに、定通大会への参加者を募り、より多くの生徒を上位大会へと導きます。
- ④ 生徒会活動の向上と充実を図ります。

5 生徒支援・教育相談の充実

- ① 学期毎の個別面談をとおして、教員と生徒の信頼関係を築きます。
- ② スクールカウンセラーによる計画的なカウンセリングを行い、外部機関と連携しながら支援を行います。
- ③ 全教職員が一丸となり、チームとして生徒の現状を敏感に受け止め、悩みや問題行動等を早期発見し、早期対応・解決に努めます。
- ④ 安全安心な学習環境の整備に努めます。

校章由来：昭和25年制定。白河高原に自生する柏の葉で、忍耐強く大きく伸びる知・情・意を三葉で示し、中央に蛍の光で輝く雪の結晶を図案化。働きながら学ぶ生徒の蛍雪の功を讃え、将来の限りない希望を象徴している。

住所：白河市南登り町54

電話：0248-23-2319 FAX：0248-23-2400